

L^AT_EX!

1 目的

↓ プレアンブルの使用.
ティロ・フィナーレ

2 原理

$\mathcal{A}\mathcal{M}\mathcal{S}$ -L^AT_EX の使用

$$A = \begin{pmatrix} a_{11} & a_{12} \\ a_{21} & a_{22} \end{pmatrix} \tag{1}$$

3 実験内容

4 実験経過

5 実験結果

introduction.tex からの引用.
式 1 は 2×2 の行列です.

6 考察

7 結論